

# DATA in 九州

九州の身近なデータを  
ワンポイント解説する  
コーナーです。

## 今月の注目データ

今月は「びわ生産量」と「人口千人あたりの医師数」です。



びわ生産量

検索 



人口千人あたりの医師数

検索 

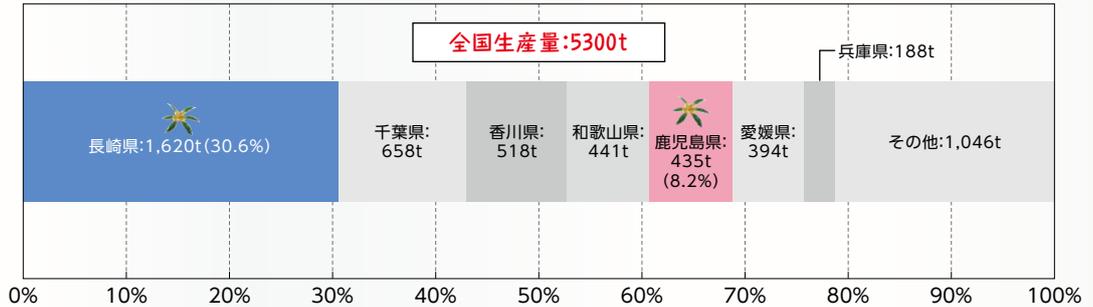


## びわ生産量

初夏を告げる“びわ”が旬な季節となりました。生産量を見てみると、長崎県が全国1位、鹿児島県が5位となっています。江戸時代からびわ栽培の歴史があると言われる長崎県は、海に囲まれ、びわの栽培に適した温暖な気候に恵まれており、全国生産量の30%を超えるシェアを誇っています。中でも、全国的な有名ブランドである「茂木びわ」は、大粒で甘いという特徴があります。

太陽の恵みをしっかりと受け、ジューシーに育ったびわは、初夏の味覚として長崎県自慢の特産品です。

びわ生産量



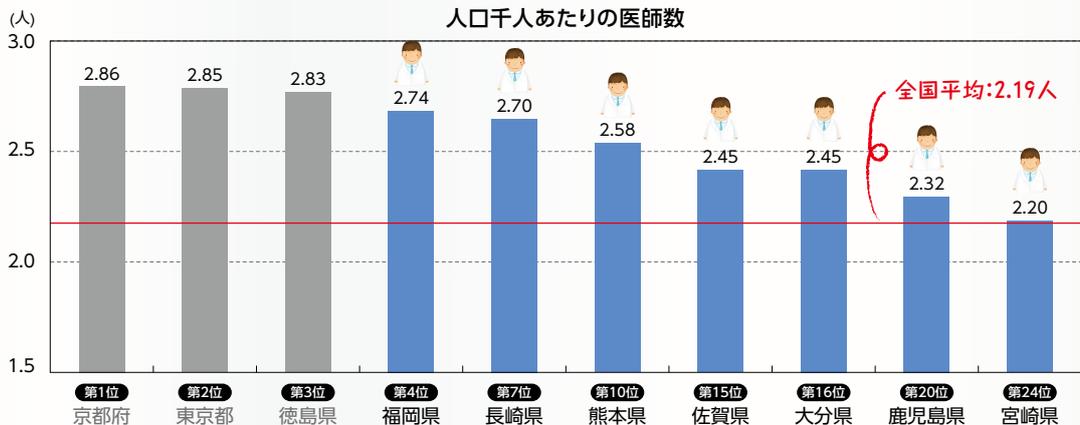
(出所：2011年農林水産省「果樹出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

## 人口千人あたりの医師数

高齢化が急速に進行する日本では、永らく医師不足が指摘されてきました。厚生労働省の統計によると、人口千人あたりの医師数の全国平均は2.19人（2010年）で、先進国を中心としたOECD加盟国の平均2.72人（08年）と比べても80%程度にとどまっています。

これを都道府県別に見ると、福岡県が全国4位（2.74人）、長崎県が7位（2.70人）、熊本県が10位（2.58人）と九州各県が上位に入っています。九州の大学には藩医学校等を前身とした歴史ある医学部が多く、医師を継続的に輩出している歴史的背景や、九州7県の人口が日本の総人口の10.3%（約1,314万人）であるのに対し、医学部・医科大学数が日本全体の12.5%（10校）と多いことが要因として考えられます。

高齢化に伴う患者数の増加が予測される中、医療水準の維持の為に、医師の確保に向けたより一層の取り組みが期待されます。



(出所：2010年厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 総じて持ち直しの動きが続いている

生産活動は、概ね横ばいで推移する中、自動車関連に回復の兆しが見られる輸送機械が上昇する等、一部に明るさも見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品、飲食料品が好調に推移しました。住宅建設は、消費税増税を意識した着工により2ヵ月連続で前年を上回りました。

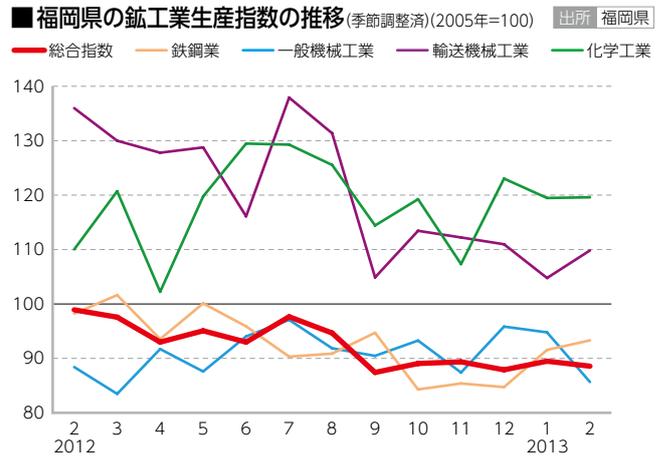
福岡県の景気は、生産に回復の兆しが見られる他、消費や住宅建設も堅調に推移しており、総じて持ち直しの動きが続いています。

(田中 義一)

### 1.生産活動 | 概ね横ばいで推移する中、一部に明るさも見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.5と前月比1.1%低下しました。

主要業種では、フラットパネル製造装置の生産が減少した一般機械が低下した一方、自動車関連に回復の兆しが見られる輸送機械や鉄鋼等が上昇しました。全体では、生産は概ね横ばいで推移する中、一部に回復の兆しも見られます。



### 2.大型小売店 | 好調に推移している

3月の大型小売店販売額は、前年同月比4.1%増の583億円となりました。

春物衣料等が好調だった他、飲食料品も前年を上回る等、消費は好調に推移しています。





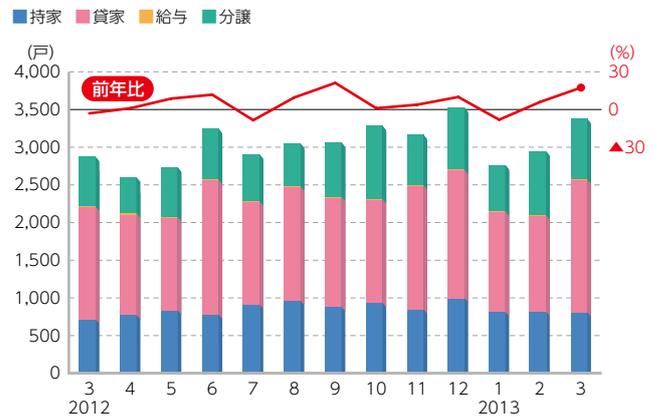
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

3月の新設住宅着工戸数は、3,366戸と前年同月比17.4%増加し、2ヵ月連続で前年を上回りました。

消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」が好調に推移した他、「貸家」「分譲(マンション)」も前年を上回りました。また、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も、高水準で推移しており、着工増加に向けた動きが継続しています。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は1,141件で前年同月比33.3%増加し、金額は467億円で前年同月比3.9%減少しました。

なお、福岡県の2013年度の予算(12年度2月補正含む)において、公共事業費は前年度比21.1%増の約2,418億円を計上しており、今後は再び増勢が見込まれます。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 土木、建築工事業等で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比12.1%減の29件、負債総額は、大型倒産があった前年同月からの反動減により、同85.4%減の41億円となりました。

倒産発生は総じて抑制されていますが、土木、建築工事業等で販売不振を原因とする倒産がありました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、集積回路の減産が続く電子部品・デバイスが大幅に低下する等、生産活動は一部に弱さが見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品、飲食料品が好調で前年を上回りました。住宅建設は前年を下回ったものの、着工戸数増加に向けた動きが継続しています。

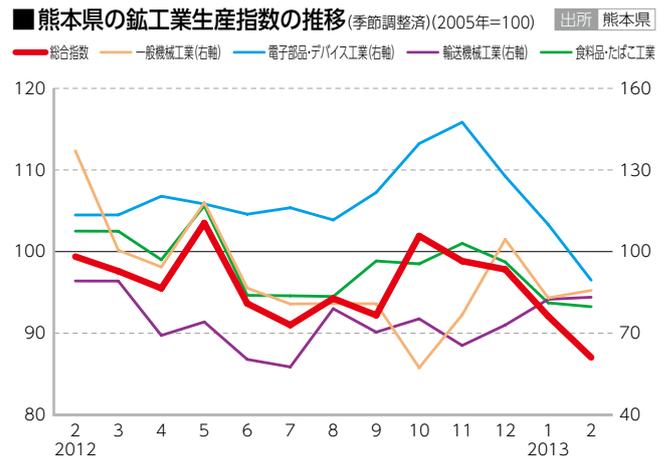
熊本県の景気は、消費や住宅建設が堅調に推移する一方、生産活動には弱さも見られ、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比5.4%低下の87.0となり、4ヵ月連続で前月を下回りました。

主要業種では、金型の増産があった一般機械が上昇したものの、スマートフォン向け集積回路の減産が続く電子部品・デバイスが大幅に低下する等、生産活動は一部に弱さが見られます。



### 2.大型小売店 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比2.2%増の140億円となりました。

主力の飲食料品、及び衣料品が前年を上回る等、消費は緩やかな持ち直しの動きが見られます。



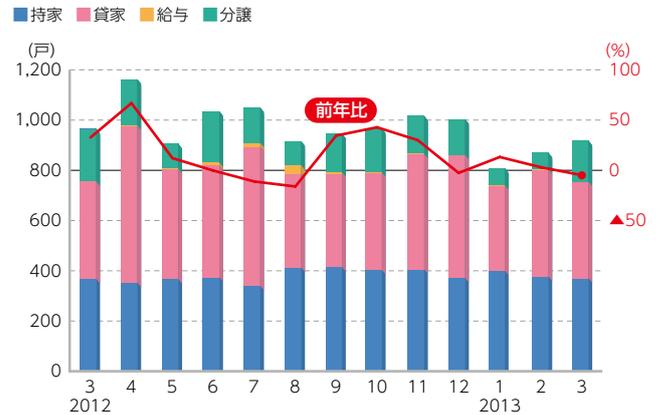
### 3.住宅建設 | 好調を維持している

3月の新設住宅着工戸数は、916戸と前年同月比5.1%減少し、3カ月ぶりに前年を下回りました。

「持家」「貸家」は概ね前年から横ばいとなったものの、「分譲」ではマンションの着工減少の影響が大きく、全体でも前年を下回りました。なお、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数は、戸建の申請件数が好調だった前年と同水準を維持しており、着工数増加に向けた動きが続いています。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



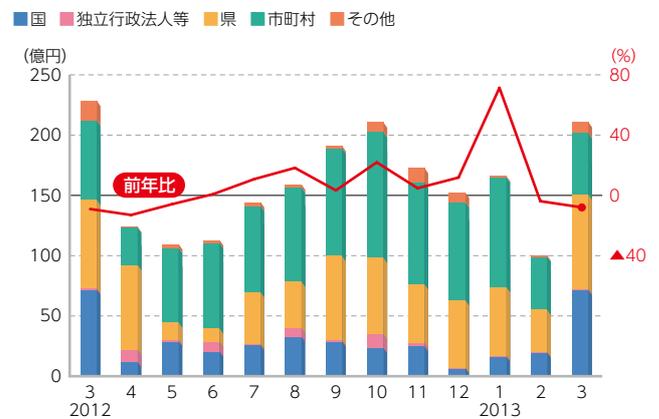
### 4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は482件で前年同月比13.4%増加し、金額は211億円で同7.7%減少しました。

大型案件が年初に集中した影響もあり、3月単月では前年を下回りました。なお、熊本県の2013年度の予算において、公共事業費は前年度比11.6%増の約1,371億円を計上しており、今後は再び、増加が見込まれます。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 倒産発生は総じて抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同75.8%減の4億円となりました。

倒産発生は、負債総額、件数共に、4月としては比較的低い水準にとどまり、総じて抑制されています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下に転じる等、一部に弱さが見られます。大型小売店販売額は、昨年末からの大型スーパーの開業効果もあり、好調に推移しています。住宅建設は前年を下回ったものの、着工戸数増加に向けた動きが継続しています。

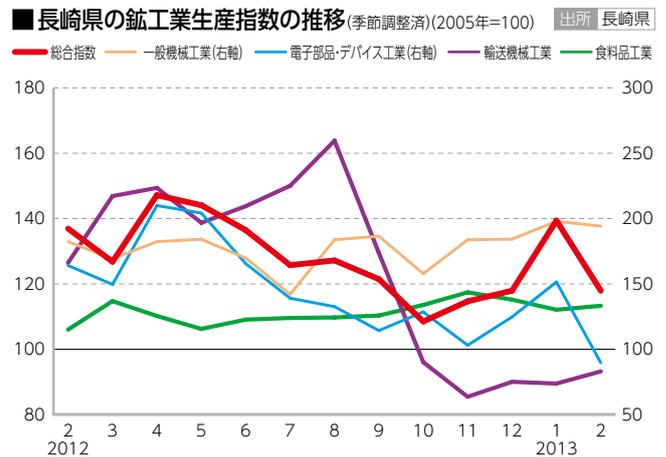
長崎県の景気は、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

### 1. 生産活動 | 一部に弱さが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比15.3%低下の117.7となり、4か月ぶりに前月を下回りました。

主要業種では、新造船の増産により輸送機械が上昇した一方、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスや一般機械が低下に転じる等、生産は一部に弱さが見られます。



### 2. 大型小売店 | 持ち直しの動きが続いている

3月の大型小売店販売額は、前年同月比8.6%増の100億円となり、前年を大幅に上回りました。

昨年末から大型スーパーが相次いで開店した効果が継続しており、主力の飲食料品が好調だった他、衣料品も紳士服等の売上が大幅に増加する等、消費は持ち直しの動きが続いています。





### 3.住宅建設 | 着工増加に向けた動きは継続

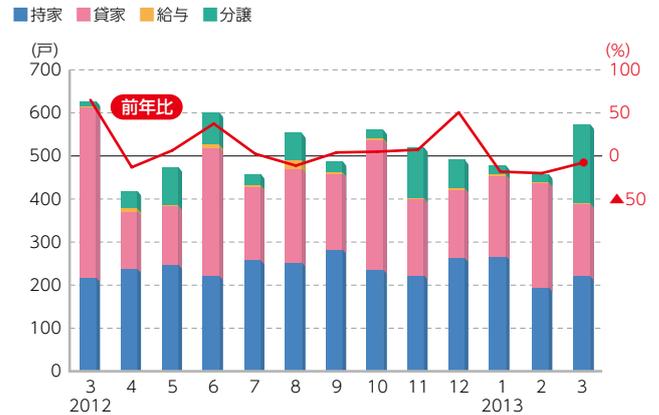
3月の新設住宅着工戸数は、573戸と前年同月比8.6%減少しました。

「貸家」が好調だった前年同月からの反動により大幅に減少した影響が大きく、全体でも前年を下回りました。

なお、消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」は堅調に推移している他、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も前年を上回る等、着工増加に向けた動きは継続しています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



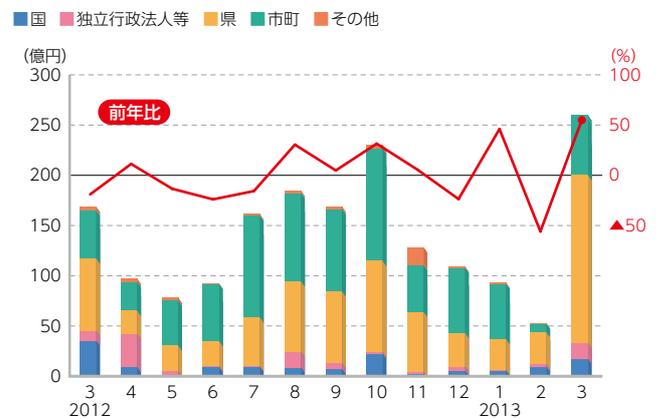
### 4.公共工事 | 持ち直しの動きが見られる

3月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比31.1%増の455件、金額は同53.8%増の259億円となりました。

発注者別では、道路関連工事の発注があった県や、九州新幹線関連工事の発注があった独立行政法人等が前年から大幅に増加し、全体でも前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



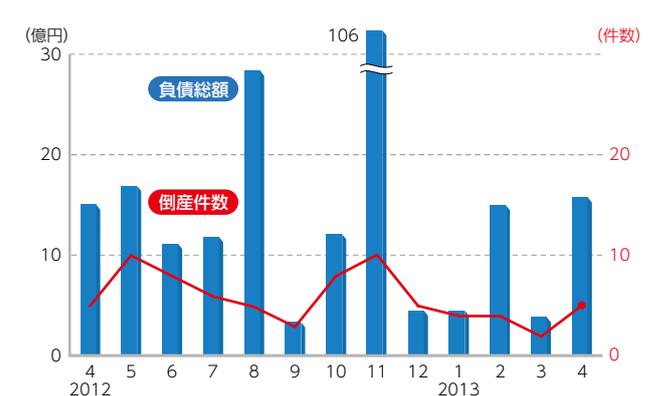
### 5.企業倒産 | 宿泊業で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比変わらず5件、負債総額が同4.6%増の16億円となりました。

販売不振を原因に宿泊業(ホテル経営)で倒産が発生し、金額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、総合指数は上昇したものの、シリコンウェハーが減産した電子部品・デバイスは低下する等、一部に弱さも見られます。

大型小売店販売額は、衣料品、飲食料品共に前年を上回りました。住宅建設は、着工増加に向けた動きが継続しています。

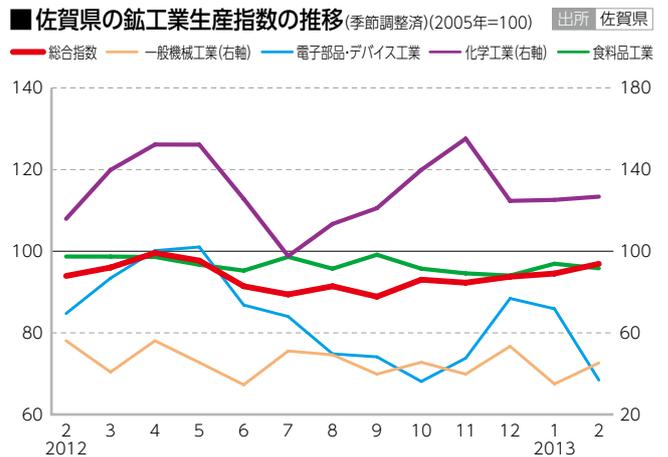
佐賀県の景気は、総じて横ばいで推移しています。

(田中 義一)

### 1.生産活動 | 概ね横ばいで推移する中、一部に弱さも見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.6と前月比2.2%上昇しました。

主要業種では、土木建設機械等の増産により一般機械が上昇した一方、シリコンウェハーが減産した電子部品・デバイスは2ヵ月連続で低下する等、生産は一部に弱さも見られます。



### 2.大型小売店 | 一部に明るさが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比4.3%増の55億円となりました。

春物衣料等の売上が好調だった他、主力の飲食料品も前年を小幅に上回る等、消費は一部に明るさが見られます。





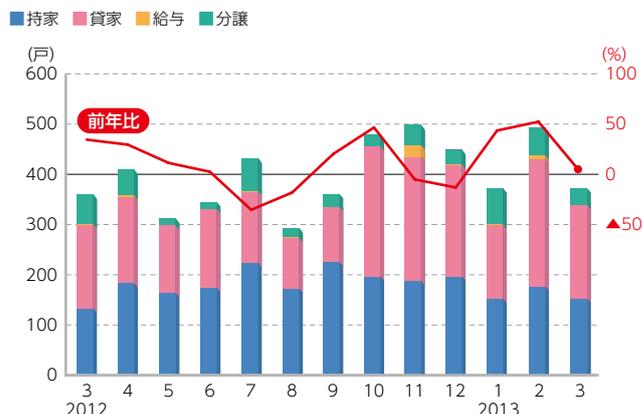
### 3.住宅建設 | 着工増加に向けた動きが継続

3月の新設住宅着工戸数は、372戸と前年同月比3.3%増加しました。

消費税増税を意識した駆け込み需要により「持家」「分譲(戸建)」が好調だった他、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)も前年を上回る等、着工増加に向けた動きが継続しています。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



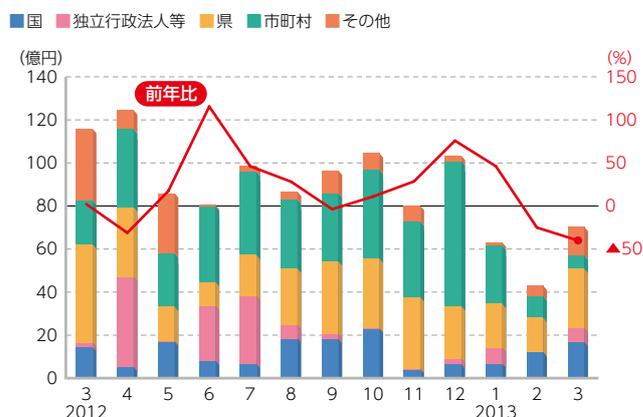
### 4.公共工事 | 足元は、持ち直しの動きが一服

3月の公共工事保証請負状況は、件数は217件で前年同月比15.9%減少し、金額は70億円で同39.4%減少しました。

新幹線関連等の大型案件により大幅に増加した年末年始からの反動もあり、3月単月では前年を下回りました。なお、佐賀県の2012年度2月補正予算において、公共事業費は追加で約202億円を計上しており、今後は再び、増加が見込まれます。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 老人福祉施設等で倒産が発生

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3倍の6件、負債総額が同約3.2倍の4億円となりました。

老人福祉施設、水産加工業で1億円以上の倒産が発生しました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

